

交通学研究

第66号 2023年3月

《目次》

序文

日本交通学会会長 水谷 文俊

<会長講演>

- 1 交通学研究の将来に向けて：研究動向・方法論・関連分野、そして研究テーマを考える…………… 1
水谷 文俊（神戸大学）

<シンポジウム> 「地方部における鉄道のあり方を考える」

(基調講演)

- 1 地方鉄道問題の論点整理…………… 11
板谷 和也（流通経済大学）

<研究論文>

- 1 コロナ禍における都市鉄道の通勤需要変化に関する分析…………… 23
安達 晃史（大阪産業大学）
水谷 淳（神戸大学）
平田 一彦（元 東武鉄道）
藤井 成弥（神戸大学）
- 2 維持管理における近隣効果の分析：橋梁のメンテナンスデータを対象に…………… 31
中村 知誠（慶應義塾大学）
- 3 需要対応型の都市高速道路の路線別料金に関する考察…………… 39
河崎 玲（関西大学）
秋山 孝正（関西大学）
- 4 Sharp end から見た安全マネジメントの問題に関する一考察…………… 47
西澤 宏員（国土交通省）
- 5 観光列車による赤字路線活性化の可能性－新しい利用価値・非利用価値の検討－…………… 55
那須野 育大（大阪産業大学）
安達 晃史（大阪産業大学）
湧口 清隆（相模女子大学）
- 6 テレワーク実施で観光行動は変化するのか？…………… 63
高尾 美鈴（中央大学）
中村 知誠（慶應義塾大学）
後藤 孝夫（中央大学）
中村 彰宏（中央大学）

7	離島航空の経済価値に関する分析－沖縄県内の離島在住者を対象として	71
	小熊 仁 (高崎経済大学)	
	西藤 真一 (島根県立大学)	
	引頭 雄一 (関西外国語大学)	
	福田 晴仁 (桃山学院大学)	
8	東京条約改正議定書における機内保安官 (スカイマーシャル) の法的地位等に関する考察	79
	古畑 真美 (神戸大学)	
9	MaaS はわが国の公共交通再生の旗手たり得るか	87
	橘 洋介 (広島修道大学)	
10	交通行動変化からみた MaaS 型統合情報の有効性に関する分析	95
	秋山 孝正 (関西大学)	
	董 亮 (関西大学)	
	<SUMMARY>	103
	<活動記録>	109
	<編集後記>	編集委員長 田邊 勝巳